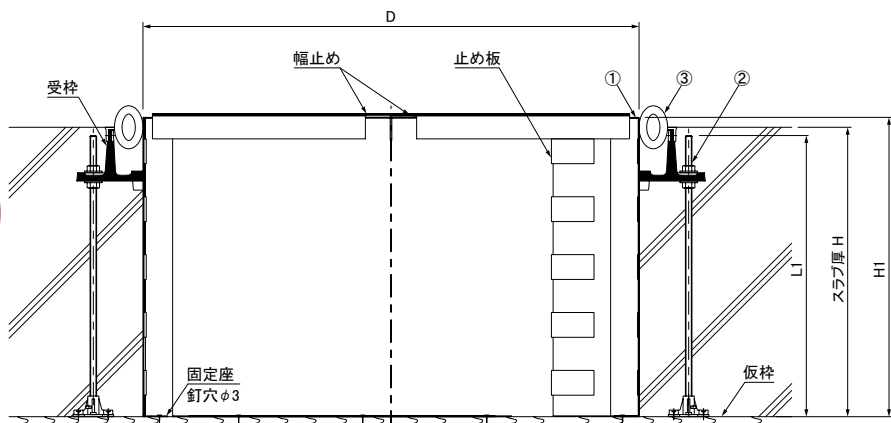
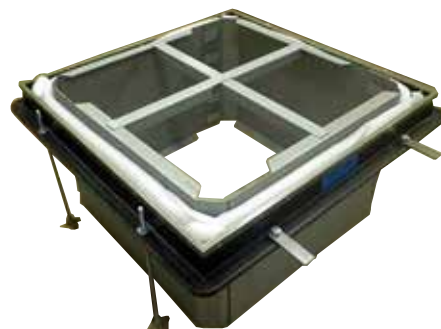


マンホールカバー関連製品 打込型枠 (MTシリーズ用)

MK4S MT-Hシリーズ ステンレス目地 (450・600用)



打込型枠セット例 ※マンホール受枠は別途となります。

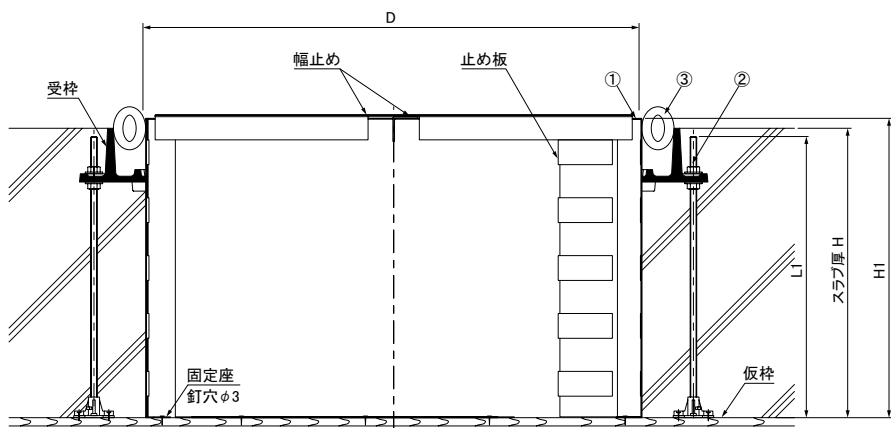


打込型枠セット例

※マンホール受枠は別途となります。

2-1
化粧蓋
1
化粧蓋

MK4E MT-Eシリーズ 鋳鉄目地 (450・600用)



打込型枠セット例 ※マンホール受枠は別途となります。

●特長

- 1.きれいな仕上面が得られます。
- 2.マンホールカバーの受枠をスラブコンクリートと同時打込する場合の型枠として最適です。

●部品表

No.	部品名	材質	表面処理
①	打込型枠	SEHC	—
②	レベルボルト	SS400	電気亜鉛めっき
③	養生材	ポリエチレン	—

❖②レベルボルトはW⁵/16です

●寸法表

型 式		D1 mm	H1 mm	L1 mm	適用スラブ厚H(参考)
MK4S-4516	MK4E-4516	450	160	140	150 mm以下
MK4S-4526	MK4E-4526	450	260	240	250 mm以下
MK4S-4536	MK4E-4536	450	360	340	350 mm以下
MK4S-6016	MK4E-6016	600	160	140	150 mm以下
MK4S-6026	MK4E-6026	600	260	240	250 mm以下
MK4S-6036	MK4E-6036	600	360	340	350 mm以下

●注 意

受枠をレベルボルトにセットしナットで固定する際は受枠のレベル・歪みに注意して施工してください。

●適用機種

※下記マンホールカバー以外の機種への適用につきましては、お問い合わせください。

打込型枠	ステンレス目地 マンホールカバー型式	ページ	打込型枠	鋳鉄目地 マンホールカバー型式	ページ
MK4S	MT-H2S, MT-H6S, MT-HDS (450・600用)	2-1-12	MK4E	MT-E2, MT-E6, MT-ED (450・600用)	2-1-13
	MT-H2SL, MT-H6SL, MT-HDSL (450・600用)			MT-E2L, MT-E6L, MT-EDL (450・600用)	

●施工手順



1 受枠を施工位置に置きアンカー孔位置に印を付ける。
この時、開口の位置にも印を付けてください。



2 レベルボルトをアンカー孔位置に釘止め固定します。



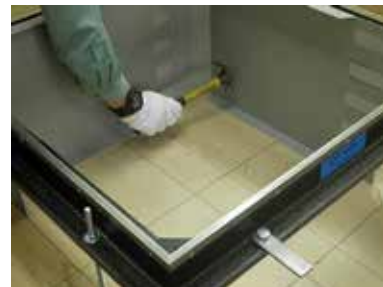
2.注 釘止めは、レベルボルト固定座の2重リング部で固定します。



3 受枠をレベルボルトにセットし、ナットを回し仕上レベルに合わせます。
注意 受枠をレベルボルトにセットしナットで固定する際は、受枠のレベル・歪みに注意して施工してください。



4 受枠に打込型枠を1枚ずつ設置します。
セットの際に、下部開口と受枠内面に合わせて設置してください。



5 打込型枠を釘固定します。
釘固定は、1枚設置ごとに行ってください。



6 止め板を曲げ打込型枠を固定します。
固定の際、打込型枠同士にスキマが出来ないように注意してください。



7 幅止め材の取付けを行います。
打込型枠に幅止め材用の切込みがありますので、その位置にセットするようにしてください。



8 受枠の周囲にコンクリートが入らないよう養生材を押し込み取り付けを終了します。
※1 密閉形 (ボルトロック式) は、受枠の固定座 (ネジ部) を養生テープ等で上側を養生してください。
※2 レベルボルト上部の余分な部分は切断してください。

9 打込型枠の取り外し

- (1) 固定座の釘を抜きます。
- (2) 止め板を元に戻します。
- (3) 打込型枠を内側に力を加えながらコンクリートからはがし、取り外します。